



ひろみ通信

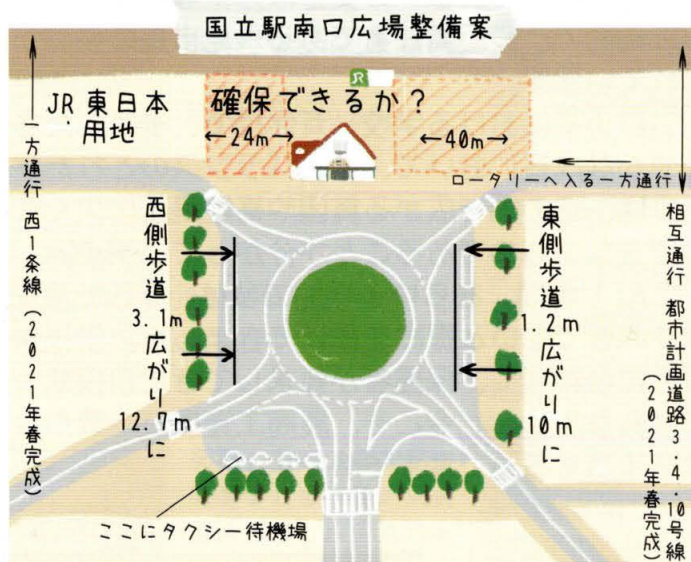
—第5号—



2020年3月議会・一般質問を中止にしました。コロナ禍、市議として、Facebookやmini通信で情報をお届け続けました！

2020年初頭、3か月に及んだ突然の学校休校。その影響は、夏休み明けに不登校や保健室登校の子どもたちが増えたことにも現れました。コロナ禍の今こそ【少人数学級】を子どもたちにプレゼントしたいです。子どもたちひとりひとりが、それぞれの違いを生かしあい、同じ教室で、のびのび暮らし、学びあう！ 私は、豊かな学校生活の実現を求めています。

2021年が肝心カナメーまちと人がつながる、緑と文化のくにたち広場



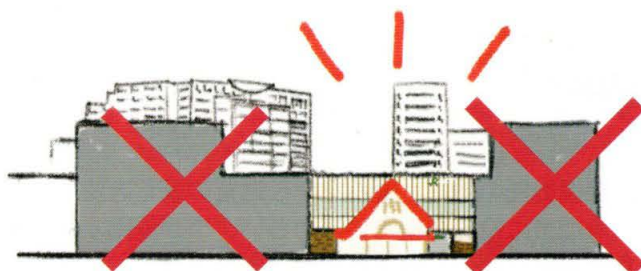
東は都市計画道路3・4・10号線が旭通りにつながり、西は西1条線が北につながるなど、車の流れが大きく変わります。ロータリーへの通過交通が減り、「緑と文化のくにたち広場」の実現に注目が集まっています。

2020年3月、国立市はJR東日本と「用地交換についての確認書」を取り交わしました。この確認は、JRが所有する旧駅舎東西の土地と国立市が持つ駅西側の土地とを交換する内容で、地元の商工団体と市民の粘り強い要求の成果です。また、「旧駅舎東西にJR商業ビルは建てさせない」と誓った小川の公約もほぼ叶ったこととなります。今、討議の場として「旧国立駅舎運営連絡会」が開かれています。旧駅舎東西を市民の憩いの広場にし、国立市の魅力を大いに発信するために、より広範な市民や専門家の参画が必要でしょう。

2020年4月、旧国立駅舎が開業しました。復元に当たり、のべ2573人から約2億円ものカンパ集まったように、多くの市民の願いが詰まっているのが旧駅舎を含めた国立駅周辺まちづくりです。

国立市は、2023年、南口広場再整備を始め、完成を2025年としています。「まちづくり基本計画」にある「まちと人がつながる、緑と文化のくにたち広場」をどう実現するのか期待が高まります。

課題も多くあります。福祉・一般車両の乗降スペースの確保、拡幅される東西歩道のあり方、旧駅舎の東西スペース・円形公園・大学通り緑地帯との一体性の創出などなど。計画を固めていくのは2021年です。「百年の計・国立駅周辺まちづくり」は正念場を迎えています。



旧国立駅舎の東西に商業ビルは建ちません。市民の「広場空間」に。

いっしょに！

【市民団体 / ひろばとまちを考える会@国立】

2020年10月10日、「市民によるまちそだてシンポジウム～国立駅南口広場はどうなるの？～」が開かれました。月2回程度のミーティング、国立市議会への陳情提出、市長への要望、市長選での公開質問などをおこなってきたそうです。自由参加でどなたにも開かれています。次回ワーキンググループ会議：2021年2月24日（水）19時～@公民館（予定）
連絡先：kunitati.matisodate@gmail.com（世話人：山本隆夫さん）



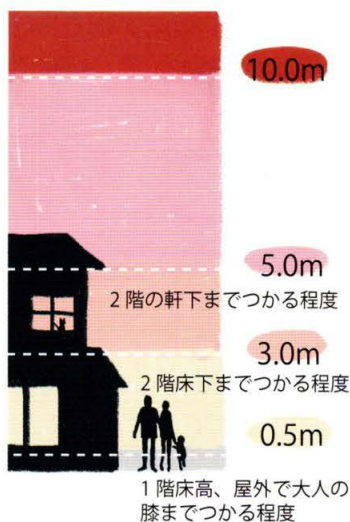
今年は免れましたが、これまで経験したことのない巨大な台風や暴風雨が、何十年に一度ではなく、毎年、日本列島に上陸しています。昨年の19号台風では、多摩川沿いの高層マンション住民も、氾濫を恐れて避難所へ逃げたと聞いています。

ところが、国立市は、築50年になる学校給食センター建替えの候補地として、準工業地域の多摩川沿いに目をつけ、泉1丁目の田んぼだった土地(3823㎡)を、60年にわたる定期借地契約を結びました。年間賃料約1246万円で60年間、約7億円の市税を投じることになります。

私の質問で、国立市が契約時に、国交省の浸水想定が1mから3mに変更されていたことに気付いていなかったことが明らかになりました。同省が数値を変えたのは2年前の16年5月。「3mとは、2階床下までつかる程度」を指します(右のイラスト参照)。最新の数値を確かめもせず借りた土地を元に、10月以降、国立市は、学校給食の事業者選定に進んでいます。

なぜここまで国立市は「水害リスク」を軽視するのでしょうか。是松教育長は、ハザードマップで3mの浸水地域といっても、千年に一度あるかないかの最大想定をどこまで配慮すべきなのか、との答弁を繰り返しています。

しかし、新しい調理場建設の基準として、食育機能、地域貢献とともに防災拠点とするのが常識ではないでしょうか。コスト削減効果を重視するなか、新給食センター建設をPFI方式で進めてきた国立市ですが、市民と議会から「水害リスク」を危ぶむ声が多数



出されたことで、市はようやく、第一に、周辺道路面から50cm以上となるよう「盛り土」を行い、第二に、「非常用自家発電機(設置する場合)・受変電設置・ボイラー等の重要施設は高所に設置する等」を事業者に求めることになりました。市内全児童・生徒・教職員(約5千人)にとっ

て唯一の給食センターの安全は万全なのかどうか。最終局面で、設置責任者である永見市長の姿勢が問われています。

コロナ禍における学校一斉休校で、子どもたちの健やかな成長において、栄養バランスのとれた学校給食は、この国で広がる貧困や格差是正に欠くことのできないものであることが分かっています。

この1年間、あらゆる場面で私は、学校給食を手放すべきでないという提案を続けてきました。学校建て替えに合わせて、保護者が要求してきた自校式も夢ではありません。今こそ、農商工連携で、豊かな給食をまちぐるみで育てる時です！

新給食センター予定地。
この運営は、調理・配膳・維持管理等まで全てを大手企業体に任せるPFI方式。
約62億円(15年契約)の予算が9月議会で可決した。
PFIに反対9名、賛成11名。



いっしょにみよう！

【見る・聞く・知る★学習会へのお誘い～武蔵野市給食・食育振興財団へ～】

民間委託の他に、優れた学校給食の運営方法はないのでしょうか。それを追求したのが武蔵野市です。食の分野の専門家に役員を担当してもらい、市が雇用する職員あげて給食に取り組んだ事例です。年初に、武蔵野市給食・食育振興財団・前理事長の佐々木輝雄氏のお話を伺い、調理師・栄養士がイキイキ働く武蔵野市の学校給食に感動しました。今回は、こちらから、武蔵野市役所に出向きます。小・中学生を持つ保護者にとどまらず、学校給食に関心を寄せる皆さまのご参加を、お待ちしております。

◆集合日時：2021年1月18日(月) 12:30@国立駅南口改札

◆参加人数：15名程度

申し込み ☎ 080-3396-1491

✉ ogahiro1113@gmail.com

* 13:30～武蔵野市役所4F・教育委員会室で、教育支援課と財団職員からレクチャーを受けます。



困ったらとにかく連絡を！誰もがあたたかく年を越し、迎えられるように。

10月の自殺者数が2153人、年初来のコロナ死者数を上回ったとの報道。前年度比で男性が21.3%増、女性は82.6%増。コロナ禍で真っ先に仕事を失うのも非正規雇用の女性たち。DVも児童虐待も増えている。深刻な実態にコロナが拍車を掛けたこととなります。どうか、SOSを出して、頼ってください！



新型コロナウイルス支援制度と連絡先（個人・世帯向け）

【年末年始】12/29(火)~1/3(日) 午前9時~午後5時

心配な症状のある方等の健康相談(発熱・体調不良等)→保健センター TEL: 042-572-6111

生活にお困りの方の相談(緊急の場合: 宿泊・お金等)→市役所 TEL: 042-576-2111 (代表)

もらえる 給付

家を失った・失いそう

住居確保給付金

家賃の助成を原則3カ月行う制度

福祉総合相談係(ふくふく窓口)
042-576-2111(内線275・292)

児童扶養手当を受給している

ひとり親世帯
臨時特別給付金・第2弾

児童1人当たり5万円、第2子以降は1人につき3万円を給付

子育て支援係
042-576-2111(内線156・157)

コロナに感染し、減給

傷病手当金

直近の給与収入より計算し給付(適用期間: 3月31日まで)

国民健康保険係
042-576-2124(直通)

借りる 貸付

当面の家計が厳しい

緊急小口資金貸付

一時的な貸付で、20万円以内申請から貸付まで10日程度

国立市社会福祉協議会
042-575-3226

長期的に家計が厳しい

総合支援資金貸付

原則3カ月以内の貸付で月額20万(単身15万)円以内

*申請期間: 3月31日まで

学費等に困っている

生活福祉資金貸付

所得の少ない世帯や障害者・介護を要する高齢者のいる世帯に貸付

国立市社会福祉協議会
042-575-3226

待って もらう 猶予

市民税などが払えない

市民税・国民健康保険税の猶予

市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税などが1年猶予

滞納整理係 *12/29~1/3 閉庁
042-576-2115(直通)

公共料金が払えない

上下水道料等の猶予

上下水道の支払い: 4カ月猶予
電気ガスも猶予制度あり。
契約先に問合せを。

水道局多摩お客さまセンター
0570-091-101(ナビダイヤル)
042-548-5110

相談 する

生活費に困っている

生活保護申請

世帯の状況に応じて適用。
小川が同行します。

小川: 080-3396-1491
相談保護係
042-576-2111(内線163・164)

子育ての不安やストレス
パートナーからのDV

市で行っている相談

専門家による、家庭内の問題や
子育ての悩み等女性の相談窓口。

平和・人権・ダイバーシティ推進係
042-576-2111(内線403)

就労支援
社会的自立支援

突然の解雇、名ばかりの管理職、
退職強要、生活相談など

府中緊急派遣村
090-3085-7557(担当: 松野)

生活困窮女性のための
包括自立支援

職場でのパワハラ、セクハラ、
家庭内DV、虐待等どんな相談でも。

NPO くにたち夢ファーム Jikka
042-511-5812 *12/26~1/4 休み
緊急の場合: 070-3195-5812

感染の 可能性

発熱・空咳・倦怠感・
味覚または嗅覚の消失
呼吸が苦しい・息切れ

かかりつけ医に相談

保健センター

かかりつけ医がない場合、
感染の疑いがあるときの相談

保健センター
042-572-6111

新型コロナ
コールセンター

新型コロナウイルスに関する
都の一般的な相談窓口

0570-550-571(ナビダイヤル)
英・中・韓 対応

◆PCR検査や陽性反応者の支援いろいろ

東京都保健所から、
新型コロナウイルス陽性者
または濃厚接触者であることを伝えられた方

相談と
日用品パッケージ
支援

関係部署と連携し、心配なこと等の
相談に応じてくれます。
自宅で療養・待機をされる場合は、
食料品や日用品のパッケージが
自宅にとどけられる支援が
受けられます。

保健センター
042-572-6111

市内の高齢者・しょうがいしゃ施設を
運営する法人

高齢者
しょうがいしゃ施設
PCR検査の
充実事業補助金

高齢者やしょうがいしゃのある方が
利用する市内の事業所うち、
陽性者が発生した市内の事業所で、
保健所の判断による行政検査対象外と
なる利用者と、市が対象とする
事業所の従事者の検査を行う事業者に
対して上限額20,000円の支援

高齢者: 介護保険係
042-576-2122(直)
しょうがいしゃ者:
しょうがいしゃ支援課
042-576-2111
(内線161)

要介護者を介護する家族等が新型コロナ
ウイルス陽性者となった場合

在宅要介護者の
在宅PCR検査と
在宅支援

要介護者が住み慣れた地域で安心
して暮らせるために必要な療養体制。
在宅要介護者の在宅PCR検査支援。
PCR検査による確定診断が行われる
までの在宅要介護者の自宅待機時の
在宅支援。

高齢者支援課・
地域包括支援センター
042-576-2111
(内線169)

しょうがいしゃ者(児)を介護する家族等が
新型コロナウイルス陽性者となった場合

在宅しょうがいしゃ者
(児)等の在宅
PCR検査と
在宅支援

要介護の在宅しょうがいしゃ者(児)が
住み慣れた地域で安心して暮らせる
ために必要な療養体制。
在宅しょうがいしゃ者(児)の在宅PCR
検査支援。PCR検査による確定診断
が行われるまでの在宅しょうがいしゃ者
(児)の自宅待機時の在宅支援。

しょうがいしゃ支援課
042-576-2111
(内線161)



2021年1月10日(日)@コミュニティスペース旭通り(1回約35人限定)

～珈琲&サンドイッチ&お菓子などのご用意あります～

文化庁映画賞・文化記録映画大賞
受賞記念上映inくにたち

◆ドキュメンタリー映画◆ 『プリズン・サークル』

(2019年・日本・136分)



©2019 Kaori Sakagami

刑務所が舞台であるけれども、刑務所についての映画ではない。犯罪者と呼ばれる人が主人公だが、彼らだけの話ではない。監督が密着したのは日本で唯一、「TC=回復(治療)共同体」という教育プログラムを導入している島根あさひ社会復帰促進センター。TCプログラム受講を希望した4人の若者。拓也、真人、翔、健太郎が主人公。幼少期の虐待から自らの犯罪まで「痛みと恥」を告白する声の穏やかなことに驚かされる。

罪とは何か。加熱する犯罪報道と厳罰化、死刑制度の残るこの国で考える。

参加費：1,000円/学生無料

<上映時間> 1回目：10:00～12:36 (9:40開場)

2回目：14:00～16:36 (13:40開場)

(2回とも上映後に監督トークがあります)

【申し込み・お問合せ】

☎ 080-3396-1491

✉ ogahiro1113@gmail.com



坂上香(さかがみ・かおり)監督
プロフィール
ドキュメンタリー映画作家。
「out of frame」代表。一橋大学
客員準教授。高校卒業と同時に
渡米・留学、ピッツバーグ大学
で社会経済開発学の修士号取得。
作品に『トークバック 沈黙を
破る女たち』、著書に『ライファ
ーズ 罪に向き合う』など多数。
雑誌『世界』に「プリズン・サ
ークル」囚われから自由になるた
めのプラクティスを連載
(2020年1～12月号)。

小川ひろみの活動日誌

★印=公務

- 1/11 澤登早苗氏連続講座「日本の農業の今と未来」(2/22も参加)
- 1/18 「新春の集い&シネマトーク」映画『12か月の未来図』
&ソウル市有機・無償給食及び都市農業視察報告
「くにたちの学校給食、どっちに進む?～武蔵野市に学ぶ～」
- 1/19 「くにたちの学校給食、どっちに進む?～武蔵野市に学ぶ～」
- 1/28★ 三多摩上下水道協議会*有機フッ素化合物汚染の問題について問う
- 2/1 希望連帯『キャンドル革命』出版記念会
- 2/2 くにたち保育問題連合会
- 2/3 福島とつながる種まきネット(以後、定期的に出席)
- 2/5 上原基金1万人の会・理事会
- 2/6 自治体議員政策情報センター勉強会@衆議院議員会館
- 2/7~8★ 市民の意見を聞く会@市役所&北市民プラザ
- 2/9 土曜夜会・学習会 講師：本田浩邦さん
- 2/12 ひろばとまちを考える会(以後、定期的に出席)
- 2/16 わくわく子どもフェスタ@芸小ホール(スタッフ参加)
- 2/18 北3第2自治体・朋友会バス旅行@福島ハイアンス
- 2/22 くにたちの学校給食を考える会(以後、定期的に出席)
- 2/26~ 市議会第1回定例会 *一般質問は中止に
- 3/26★
- 3/2 安倍首相の突然の要請(2/27)で国立市小中高・特別支援学校の臨時休校始まる(～5/24、5/29～分散登校)
- 3/9 予算特別委員会 *中止に
- ~12★
- 3/24 本会議で審査・採決 *小川は永見市政・一般会計予算「反対」
- ~26
- 4/4 小川FaceBook投稿削除要求に対する「質問状」を竹内副市長に提出(3/24)
- 旧国立駅舎復元・開業
*オープン式典は中止 *オープンキャンパス企画も全て中止に
- 4/26 北3第2自治会・総会(役員に絞っての限定開催)
- 4/27★ 全員協議会「第5期基本構想・第2次基本計画」延期に
- 5/10 団地清掃・中止
- 5/12 一橋大中和寮へ食の支援
- 5/21★ 市議会第1回臨時会
- 5/29 国立市コロナ困りごと相談会@体育館・芸小ホール前*弁護士・医療関係者・議員・市民スタッフ約50人。72件の相談を受ける
- ~30
- 6/1 教育・市民連絡会(以後、定期的に出席)
- 6/3 市議会第2回定例会
- ~23★ 「国立駅周辺まちづくりに関する陳情」不採択(〇7×13)*小川は〇
「女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に基づく特定事業主行動計画の改定に関する陳情」採択
「国立市小中学校給食の更なる充実に向けての陳情」採択
「マイナンバーに各種預金口座をみづびけることに慎重な対応を求める意見書」可決→国へ提出
- 7/ 「コロナ後を見据えて～ひろみ通信 mini」の発行を始める

- 7/5 都議会議員選挙・日野市都議補選
- 7/11 しのちゃん居酒屋@ジャスミンカフェ(以後、定期的に出席)
- 7/12 くらしと道路問題を考える2020(以後、定期的に出席)
- 7/20 富士見台マルシェ@広島屋さん前
- 8/1 三多摩食べもの研究会・ブルーベリー摘み@八王子・鈴木農園
- 8/5 三多摩議員ネットワーク研修会
- 8/15&21 くにたちRCラジオ 梅津和時さん撮影&ライブ
- 8/20 PARCオンラインオープン・白石孝さん講座受講(以後、定期的に出席)
- 8/23 桜守の大谷さんと行く湧水散策
(くにたち水の探検隊企画、第2弾は10/31)
- 9/6 富田貴文さんファシリテーション・オンライン講座
- 8/26 市議会第3回定例会 (A&ANS企画、以後、定期的に出席)
- ~9/15★ 新学校給食センター委託料62億円を含む補正予算が可決(〇12×8)*小川は×
「小中高校等における少人数学級の早期実現の意見書提出を求める陳情」採択→意見書を国と都に提出
「新型コロナウイルス感染者情報の提供・公表及び自治体・医師会PCR検査センターへの財政的支援を求める意見書」可決→国へ提出
決算特別委員会(2019年度)*小川は永見市政・一般会計「不認定」
- 9/28 ~10/2★
- 10/10 「市民によるまちそでてシンポジウム～国立駅南口広場はどうなるの?～」
- 10/18 「水害リスク」軽視のPFI事業!(雑誌「FACTA」号外寄稿)
「GIGAスクール問題を考える学習会」
- 10/25 自主防災部・出前講座「コロナ禍での防災」
(部長：小川) / 第9回国立市認知症の日オンライン視聴
- 11/1 第13回コショウ、サンショ、トキドキソルト～ポルトガルの夜(Ruu&Umi企画)
- 10/29 市議会第4回定例会
- ~11/18★ 「自治体の個人情報保護制度の標準化について慎重な検討を求める意見書」可決→国へ送付
「日本学術会議会員推薦者任命拒否の撤回を求める意見書」可決→国へ送付
緊急勉強会「個人情報保護条例がなくなる?!」@小金井市上乃原会館
「ひとりひとりを大切に～少人数学級の実現を」@小金井市上乃原会館
- 11/13 キノ・キュッへ28周年記念パーティー(15名×2回)
- 11/15 RCサクセッション結成記念日ライブ(15名限定)
- 11/21 旧国立駅舎運営連絡会・傍聴
- 12/6~13 国立市長選・土屋くによし候補を応援
*「学校給食は直営・自校式」など訴えるが当選ならず。
7,986票 / 投票率37.1%

募集中!



小川ひろみ後援会に参加して活動を支えてください。
例えば、
◎月2~3回の会議への参加
◎「ひろみ通信」の郵送作業や配布
◎講演会、学習会、上映企画等の運営スタッフ
◎カンパ...などがあります。

よろしく
お願いします!



通信の表紙上記にあります、メールにご連絡くださると幸いです。